

博多八片にんにく

博多八片ニンニクは福岡県を中心として栽培されているにんにくなのですが、情報が少なく、地産地消で流通が終わっているようです。暖地系であることから成育が早く、梅雨前には消毒を含めて完全無農薬にて収穫を終えました。

板橋電算機社では試験栽培の結果が良好であったことから、正栽培品にすることを決定しました。

調理法 生食では辛さもあり、味も匂いも非常にパンチの効いた品種です。カツオの刺身や馬刺、鯨など、個性の強い相手なら相乗効果にてよりおいしさを発揮するように感じます。

保存法 令和元年(2019年)時点ではまだ夏を越していないため発芽を把握しておりません。ホワイト六片など他のニンニク同様に風通しの良い暗所にて保存ください。

販売時期 6月初旬から在庫がなくなるまで。6月初旬は未乾燥品、以降乾燥が進みます。

栽培規模 ○ 令和二年(2020年)から300~400株程度を予定。



大きいものは内部で10~12片
中玉で8片ほどとばらつきがある